

章	標準 時数	学習内容	学習展開例		想定時数
			学校（みんな）ですること	家（一人）ですること	
式の計算	14	<ul style="list-style-type: none"> <li>・整数の加法と減法及び単項式の乗法と除法の計算</li> <li>・文字を用いた式で数量及び数量の関係を捉え説明できること</li> <li>・目的に応じた式の変形</li> <li>・文字を用いた式を具体的な場面で活用すること</li> </ul>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">分からない2つの数の求め方はどうするの？</div>		
連立方程式	15	<ul style="list-style-type: none"> <li>・二元一次方程式とその解の意味</li> <li>・連立二元一次方程式の必要性と意味及びその解の意味</li> <li>・連立二元一次方程式を解くこと</li> <li>・連立二元一次方程式を具体的な場面で活用すること</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・どんな数でも成り立つのかを、自分の言葉で考える。</li> <li>・いろいろな方法で鶴亀算を解いてみる。（絵、表、一次方程式、面積図）</li> <li>・効率よく鶴亀算を解くことを考える。</li> <li>・加減法や代入法を用いて、連立二元一次方程式を解く方法を考える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1年生の文字式の復習を行い、文字を用いる利便さ、文字を用いた式の表し方を確認する。</li> <li>・多項式の加法・減法など、文字を含んだ式の計算をする。</li> <li>・偶数と奇数の和など、具体的な数の和や差はどんな鶴亀算を考えることで、連立方程式の解の意味を知り、数量関係を文字を用いて表す。</li> <li>・加減法や代入法を用いて、連立2元1次方程式を解いてみる。</li> </ul>	
1次関数	18	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事象と一次関数</li> <li>・二元一次方程式を関数を表す式とみること</li> <li>・一次関数の表、式、グラフとそれらの相互関係</li> <li>・一次関数を用いて具体的な事象を捉え考察し表現すること</li> </ul>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">ともなって変わる2つの数量の関係は？</div>		
図形の性質の調べ方	18	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平行線や角の性質</li> <li>・多角形の角についての性質を見いだせることを知ること</li> <li>・基本的な平面図形の性質を見だし、それらを確認説明すること</li> <li>・合同の意味と三角形の合同条件</li> <li>・数学的な推論</li> <li>・証明の必要性と意味及びその方法</li> <li>・反例</li> <li>・三角形や平行四辺形の基本的な性質を論理的に確かめること</li> <li>・証明を読んで新たな性質を見いだすこと</li> <li>・三角形や平行四辺形の性質などを具体的な場面で活用すること</li> <li>・正方形、ひし形、長方形が平行四辺形の特別な形であること</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・変化の割合を考えたり、グラフをかいたりするときに何を基に考えたか交流する。</li> <li>・1次関数の特徴を調べ、1年生の比例、反比例の特徴と比べる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1次関数を表、式、グラフに表す。</li> </ul>	
三角形と四角形	18	<ul style="list-style-type: none"> <li>・合同の意味と三角形の合同条件</li> <li>・数学的な推論</li> <li>・証明の必要性と意味及びその方法</li> <li>・反例</li> <li>・三角形や平行四辺形の基本的な性質を論理的に確かめること</li> <li>・証明を読んで新たな性質を見いだすこと</li> <li>・三角形や平行四辺形の性質などを具体的な場面で活用すること</li> <li>・正方形、ひし形、長方形が平行四辺形の特別な形であること</li> </ul>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">どんな図形？</div>		
確率	11	<ul style="list-style-type: none"> <li>・場合の数を基にして得られる確率の必要性と意味</li> <li>・簡単な場合について確率を求めること</li> <li>・確率を用いて不確定な事象を捉え考察し表現すること</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・どんな四角形も内角の和は同じなのか考える。</li> <li>・三角形がどの合同条件で合同になるのか、なぜ辺や角が等しくなるのかを知る。</li> <li>・証明のやり方を知る。その際、性質を根拠となる辺の長さや角の大きさを求めるために使ったり、条件を証明に用いたりしようとする。さらに、みんなで学んだことをもとに、よりよい証明をしようとする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多角形の内角の和や外角の和を考える。また、どう考えたのか、自分の考えをまとめる。</li> <li>・三角形の合同条件を使って、2つの三角形が合同であることを考える。</li> <li>・いろいろな四角形の特徴を調べ、証明する。</li> </ul>	
データの分布	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・四分位範囲や箱ひげ図の必要性と意味</li> <li>・四分位範囲や箱ひげ図を用いて批判的に考察し判断すること</li> </ul>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">ことがらの起こりやすさって何？</div>		
予備時間	7		<ul style="list-style-type: none"> <li>・さいころの目の出方や、コインの裏表の出方などを予想する。実際に、さいころをふったり、コインを投げたりする多数回の実験を行い、その結果を調べる。</li> <li>・確率の意味を知り、樹形図などを使って確率の求め</li> <li>・ルーラーキャッチなどの実験結果を箱ひげ図に表す。</li> <li>・箱ひげ図で表すことの良さや、箱ひげ図だけでは分からないことなどを考える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多数回の実験結果を整理する。</li> <li>・確率を求める。</li> <li>・ルーラーキャッチなどを行い、実験結果を度数分布表、ヒストグラムで表す。</li> <li>・四分位数を基にして箱ひげ図をかく。</li> </ul>	
	105				